



- 1 バリエンテオンセフットボールクラブ ジュニアユースセレクション開催にあたって
- 2 チームの指針＝心技体 セレクションの位置付けとともに
- 3 当日の流れ

1:開催にあたって

これまで、バリエンテオンセフットボールクラブの活動にご理解いただきありがとうございます。

当クラブではセレクションという形では選手の獲得を行ってはいませんでした。

しかし、来年度チームは10周年という節目の年を迎えます。また先代(西野盛雅)が逝去し3年が経ちましたが、選手や父兄の方々、地域の皆様、スポンサーの皆様方に支えられここまで歩んで参りました。

とはいえ、まだまだ若いチームですので、これからも進化を続けていかなければなりません。

そのため今回、選手一人ひとりのプレー、取り組み、思いを見させていただきたいと考えており、短い期間ではありますがセレクションという形をとらせていただきました。

ジュニアユース年代(中学生年代)の3年間で、心も身体も変化する時期にさしかかってきます。その中でユース年代(高校生年代)で、生活、サッカーともに自分を高めることができる人間を選手自らが考え、成長することをこのジュニアユース年代(中学生年代)の3年間で身につけておくべきだと考えております。

向上心や向学心、チームに対する気持ちやサッカーに対する熱い思いを持ち、トレーニングすれば自然と力は上がると考えます。

世の中には上手い選手はたくさんおりますが、それだけでなく、闘う、折れない勇敢な気持ちを持った選手に出逢えることを楽しみにしております。

VALIENTE ONCE FOOTBALL CLUB

スタッフ一同

2 チームの指針＝心技体 セレクションの位置付けとともに

心:サッカー選手の前にひとりの人間です。コミュニケーション能力やサッカーに対する姿勢や意気込み(どれだけ本気で考えているか)も選考に含まれます。そもそもその心がなければ“選手”とは言えません。上記にも記載させていただいたように、闘う気持ち、勇敢な気持ち、熱い気持ちで勝負できる選手を目指します。

技:心に伴い、プレーの質、賢さ、チームプレーの対応力、選手としてのアイデアなど、自分を表現する力を見させていただきます。サッカーに失敗やミスはつきものです。失敗を恐れずチャレンジすることも選考に含まれます。チームのために自分のアイデアやプレーを表現できる選手を目指します。

体(耐):この時期の体(フィジカルと言われるもの)には個人差がありますが、恐れず体を張ることや、走り抜くことも選考に含まれます。また、たくましく何事にも“耐”え抜く体になることを目指します。好きなことをするためには忍耐力、我慢も必要です。

そのための忍耐力やひとつひとつの局面で闘える選手を目指します。

ピッチの中だけでの選考は致しません。逆にピッチの外だけでも選考は致しません。

3 当日の流れ

- ① 会場に到着後、12：30からの受け付けを済ませてください。
 - ② ウォーミングアップ
 - ③ トレーニング
 - ④ ゲーム
 - ⑤ ④の終了後短時間ではありますが選手と面談させていただく機会を設けます。
- 面談終了後、各自解散となります。